

# ELECTRONIC BUSINESS TRANSACTION SYSTEM USING CELLPHONE

Publication number: JP2002279325

Publication date: 2002-09-27

Inventor: OGAWA KIYOTAKA; MORIYASU AKIYUKI; NANBU KEIICHI; SATO MASANOBU

Applicant: JR EAST MECHATRONICS CO LTD

Classification:

- international: G06K17/00; G06K17/00; (IPC1-7): G06F17/60; G06K17/00

- european:

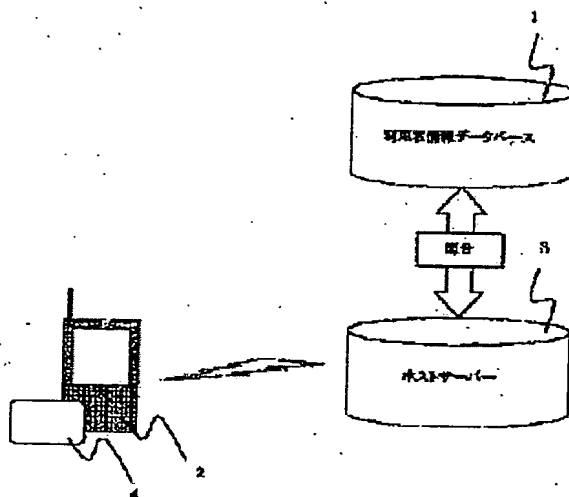
Application number: JP20010076087 20010316

Priority number(s): JP20010076087 20010316

Report a data error here

## Abstract of JP2002279325

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To provide a mobile electronic business transaction environment, used by a user at ease by taking security measures which are safer than the conventional one in a case of theft and loss in an electronic business transaction by a cellphone using SIM(subscriber identity module) card. **SOLUTION:** This electronic business transaction system is provided with the cellphone 2 in which the SIM card 4 is inserted, a host server 3 on-line connected to the cellphone and having a function performing electronic business transaction, and users' information database 1 having a pre-registered combination of a cellphone number and SIM card identification information. When making transaction of the electronic business by on-line connecting to the cellphone, the host server collates the cellphone number and the SIM card identification information with the contents preregistered in the users database and, only when the collation result matches each other, will the value added information be downloaded to the cellphone.



(19) 日本国特許庁 (J P)

## (12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2002-279325

(P2002-279325A)

(43) 公開日 平成14年9月27日 (2002.9.27)

(51) Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テマコード* (参考)
G 0 6 F 17/60	4 1 4	G 0 6 F 17/60	4 1 4 5 B 0 5 8
	1 1 2		1 1 2 H
	1 4 6		1 4 6 A
	2 2 2		2 2 2
	3 3 0		3 3 0

審査請求 未請求 請求項の数 1 . O L (全 3 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願2001-76087(P2001-76087)

(22) 出願日 平成13年3月16日 (2001.3.16)

(71) 出願人 593092482

ジェイアール東日本メカトロニクス株式会  
社

東京都港区芝浦3丁目8番10号

(72) 発明者 小河清隆

東京都港区芝浦3丁目8番10号 ジェイア  
ール東日本メカトロニクス株式会社内

(72) 発明者 森安亮之

東京都港区芝浦3丁目8番10号 ジェイア  
ール東日本メカトロニクス株式会社内

(74) 代理人 100092495

弁理士 蛭川 昌信 (外7名)

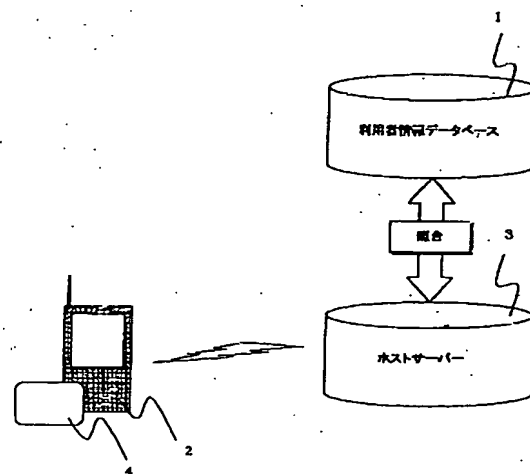
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 携帯電話を用いた電子商取引システム

## (57) 【要約】

【課題】 SIMカードを用いた携帯電話による電子商取引において、盗難、紛失時にこれまで以上のセキュリティ対策を施し、利用者が安心して使用できるモバイル電子商取引環境を提供する。

【解決手段】 SIMカード(4)がセットされる携帯電話機(2)と、携帯電話機とオンライン接続して電子商取引を行う機能を有するホストサーバー(3)と、携帯電話番号およびSIMカード識別情報の組み合わせが事前登録された利用者情報データベース(1)とを備え、ホストサーバーは、携帯電話機とオンライン接続して電子商取引を行う際、携帯電話番号、SIMカード識別情報を利用者データベースに事前登録された内容と照合し、照合の結果一致する場合のみ付加価値情報を携帯電話機にダウンロードするようにしたものである。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 SIMカードがセットされる携帯電話機と、携帯電話機とオンライン接続して電子商取引を行う機能を有するホストサーバーと、携帯電話番号およびSIMカード識別情報の組み合わせが事前登録された利用者情報データベースと、を備え、ホストサーバーは、携帯電話機とオンライン接続して電子商取引を行う際、携帯電話番号、SIMカード識別情報を利用者データベースに事前登録された内容と照合し、照合の結果一致する場合のみ付加価値情報を携帯電話機にダウンロードすることを特徴とする携帯電話による電子商取引システム。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は携帯電話を用いた電子商取引システムに関する。

## 【0002】

【従来の技術】 現在、携帯電話によりホストサーバーにオンライン接続し、付加価値情報をダウンロードする種々なサービスが提案されている。このようなモバイルEC（電子商取引）においては、盗難や紛失時のセキュリティ対策は、パスワードでの認証を行うのが一般的で、パスワードが一致しない場合にその携帯電話によるサービスを停止するというものである。

【0003】 ところで、携帯電話にSIM（加入者識別モジュール）カードをセットし、携帯電話として機能させるSIMカードシステムが提案され、欧州では既に普及し、日本においても近い将来、このシステムになると考えられている。SIMカードは機能的にICカードと同等であり、1チップのICにいろいろな個人情報を格納しており、さらに電子財布、定期券、チケット情報等いろいろな付加価値情報を格納することも提案されている。このようなSIMカードを用いて携帯電話により電子商取引を行う際、カードの盗難や紛失時に対するセキュリティを確保することが必要である。

## 【0004】

【発明が解決しようとする課題】 しかしながら、従来の盗難、紛失時のセキュリティ対策は、パスワードでの認証が一般的で多くのパスワードは4桁であり、生年月日等の個人情報を用いることが多く、解読される危険性が高い。本発明はSIMカードを用いた携帯電話による電子商取引において、盗難、紛失時にこれまで以上のセキュリティ対策を施し、利用者が安心して使用できるモバイル電子商取引環境を提供しようとするものである。

## 【0005】

【課題を解決するための手段】 本発明の携帯電話による電子商取引システムは、SIMカードがセットされる携帯電話機と、携帯電話機とオンライン接続して電子商取引を行う機能を有するホストサーバーと、携帯電話番号およびSIMカード識別情報の組み合わせが事前登録

された利用者情報データベースとを備え、ホストサーバーは、携帯電話機とオンライン接続して電子商取引を行う際、携帯電話番号、SIMカード識別情報を利用者データベースに事前登録された内容と照合し、照合の結果一致する場合のみ付加価値情報を携帯電話機にダウンロードすることを特徴とする。

## 【0006】

【発明の実施の形態】 以下、本発明の実施の形態を図面を参照しつつ説明する。図1は本発明の携帯電話による電子商取引システムを説明する概念図である。携帯電話機2には、SIM（加入者識別モジュール）カード4がセットされ、個人情報や電子商取引を行うための付加価値情報等の様々なデータが格納されている。ホストサーバー3は携帯電話機2とオンライン接続して電子商取引の処理を行い、取引が成立した時に携帯電話機に対して付加価値情報をダウンロードする機能を有している。利用者情報データベース1は電子商取引を行う携帯電話機2の電話番号と、そこにセットされるSIMカードの識別情報（例えばID番号）が事前に登録されている。

【0007】 電子商取引に際し、携帯電話機2からホストサーバー3へアクセスすると、SIMカード4のID番号が携帯電話番号とともにホストサーバー3へ通知される。ホストサーバー3はSIMカードのID番号と使用中の携帯電話番号の組み合わせについて利用者情報データベース1を参照して照合する。SIMカードのID番号と携帯電話番号の組み合わせが利用者情報データベース1に事前登録された内容と一致する場合のみ、ホストサーバー3は付加価値情報のダウンロード等のサービスを提供する。もし、不一致の場合は、サービス要求は受け付けない。これにより、SIMカードの盗難、紛失の場合に自分以外の携帯電話機からの利用ができなくなり、不正なモバイル電子商取引を防ぐことができる。

【0008】 本発明のシステムにおけるサービスは、例えば電子マネー、交通チケット、イベントチケットなどの付加価値情報をSIMカードにダウンロードして実際の店舗で使用する場合に適用可能である。

## 【0009】

【発明の効果】 以上のように、本発明によれば、携帯電話番号とカード識別情報とを事前に登録しておき、電子商取引に際しては、携帯電話番号とカード識別情報とを照合して事前登録した内容と一致する場合のみサービスを提供するようにしたので、カードの盗難や紛失時における不正なモバイル電子商取引を防ぐことができ、セキュリティを確保して電子商取引環境の向上を図ること可能となる。

## 【図面の簡単な説明】

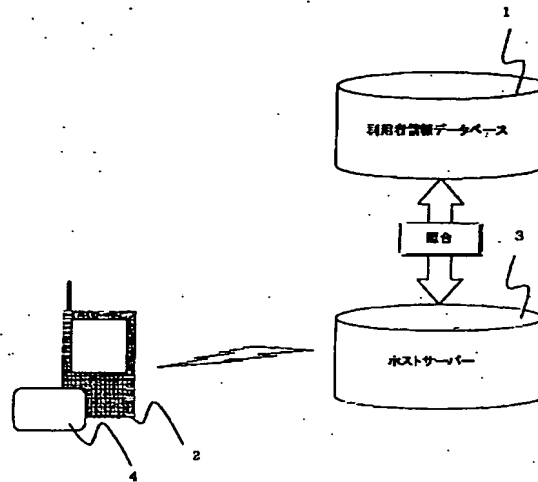
【図1】 携帯電話による電子商取引システムを説明する概念図である。

## 【符号の説明】

1…利用者情報データベース、2…携帯電話機、3…ホ

ストサーバー、4…SIMカード。

【図1】



フロントページの続き

(51)Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	(参考)
G 0 6 F 17/60	5 0 6	G 0 6 F 17/60	5 0 6
	5 1 0		5 1 0
G 0 6 K 17/00	Z E C	G 0 6 K 17/00	Z E C S
(72)発明者 南部啓一		(72)発明者 佐藤正信	
東京都港区芝浦3丁目8番10号 ジェイア		東京都港区芝浦3丁目8番10号 ジェイア	
ール東日本メカトロニクス株式会社内		ール東日本メカトロニクス株式会社内	
		Fターム(参考) 5B058 CA27 KA02 KA04 KA31 YA02	